

■■世界よ、これがコミケットだ■■

GWというこれまでにない時期に開催される今回のコミケットは、結果的に様々な面で特殊な状況下で行われることとなる。それはコミケット内部のシステム変更に留まらず、コミケットとそれを取り巻く周辺環境そのものがこれまでに大きく変動するという点でもある。参加システムやルールの変更に注意し対応していかなければならないのはもちろんだが、アナタの行動1つ1つが、これまでコミケットやその参加者に直接触れたことがなかった人たちに、コミケット全体の印象として記憶される可能性を忘れてはいけない。俺が、アナタが、コミケットだ！

■世間もいつもと違います■

会場確保の都合としても、これまでのコミケットは概ねお盆と年末という、都内全体として企業活動やイベントが少ない時期に開催されてきた。しかし今回はGWという、普段なら連日様々なイベントが開催され、全国的に観光客がどっと移動するある意味最も騒がしい時期に開催されることになる。しかもオリンピック・パラリンピックという最大規模のイベントを目前に控え、それに関連する規制や予定の変更なども加わり、今回のGW周辺の社会活動や人の流れは全く前例の無いものとなる。

コミケット参加者と、その他の行事や目的のために移動する人々があらゆる場所で交わるようになる可能性が大いにあり、その際に接する人々がコミケットとその参加者をよく知らないということもまたあり得るので**普段以上に振る舞いには注意したい**。

公共の場で座り込んで戦利品を整理したり、集まって他者の通行を妨げたまま声高に話したりしない、また、大きな荷物やキャリーバッグ・カート類を取り回す際には十分に周囲に注意し声掛けする、子供や、乳幼児を連れた親や妊婦などに積極的に席や場所を譲る、(自分基準ではなく)露出度の高いイラスト紙袋類を持ち歩かないなどといった、心遣いや周辺への注意を会場外でも十分に発揮してほしい。



●アナタとコミケットを守るためにできること

大分以前から人が密集する場や機会では、複数種類の病気が集団を通して感染を拡げる可能性が指摘されている。体調不良をおして無理矢理参加して自分が感染源となるのはもちろん、会場で他人が持ち込んだウイルスに感染してしまう危険性も高い。今や、イベントに参加する際には普段以上に公衆衛生に注意し、『体調不良なら参加せず』を徹底することは新常識と言っていい。



- コミケットの2週間ほど前から、自分と周囲の人たちの体調をよく観察しておこう。当日朝だけ様子を見ても、咳や微熱が続くといった症状は分かりづらいからだ。咳・発熱・腹痛・下痢・倦怠感・関節の痛みといった何らかの体調異常がアナタ自身はもちろん、家族など周囲身近な範囲に見られた時には、例えサークル参加者であっても参加してはいけない。コミケットではなく病院へ行くべきだろう。
- 手指の清潔は全ての防疫の基本中の基本だ。会場内でも飲食の前はもちろん、トイレの際などには積極的に『石鹸で30秒以上』手を洗うか、こまめに除菌ジェル/スプレー/ウェットティッシュなどを使って手指をよく消毒しよう。また、インフルエンザ流行期を過ぎてもマスクは咳エチケットや、不用意に洗っていない手で口元に触れてしまうのを防ぐといったサポート的な効用が大きい。数枚用意し、会期中にも適宜取り替える(使用済みマスクは口に触れていた側を内側に折り畳み、耳ゴムを巻きつけて開かないようにして廃棄する)ほか、周囲に咳やくしゃみをしている参加者がいたら分けてあげるなど活用したい。
- 感染症に限らず、丸1日外出してのイベントである以上、会場内や道中で重篤な体調不良や事故、怪我を負う可能性は常に存在する。そういった非常時に必要となるので、『健康保険証』、普段使っている『お薬手帳』、家族などの緊急連絡先やアレルギーの有無、病歴や手術歴、血液型、かかりつけ医などの情報を記載した『メディカルカード』をまとめて緊急時情報として携行しよう。もし同行者がいるなら、互いに自分の緊急時情報を入れてある位置を教えあっておけばより安心だ。